

エム・ケー株式会社



代表取締役
小林 勤 氏

「大規模開発事業で定評がありますね。」
「三多摩地域や埼玉県を中心に、工業団地や物流拠点の整備をたくさん手がけてきている。市街化調整区域での開発案件も少なくない。実績を積み重ねてきたことから、おかげさまで、エム・ケーに

任せたら安心だ、と依頼が舞い込むようになっていく」
「時代の先を読む先見性も評判です。最近の変化、潮流をどう捉えていますか。」

「女性
の社会進出や少子高齢化がもたらす生活形態の変化に注目している。ネットショッピングやIoT（モノのインターネット）の台頭も見逃せない。それらによって、

時流捉え、先手を打つ

食品系や情報系に対応

コンビニ、スーパーに総菜・加工食品を卸す食品工場や配送拠点の需要が大きく伸びて、データセンターの新設ニーズも高まっている。先行きも、この傾向、バックアップの自

向は続くを見て、対応策を打ちだしているところだ」
「具体的にはどんな手立てを？」
「食品工場では大量の水が必要で、それも割高な水道水ではなく井戸水が求められるので、井戸水が採れる立地を心がけている。データセンターとなる家発電を含めた2系統の電力供給が不可欠で、都心から半径50キロ以内も必要条件として、候補地を物色している」
「大手企業と伍して活躍できている要因は

「情報共有を徹底し、小回りを利かす、素早く意思決定するといった小規模ならではの持ち味を発揮しているのがいい方向に出ているのでは。開発案件は行政との関わりが深いので、いつも行政サイドの視点を持つように努めているのも実績につながっているかもしれない。また、日本立地センターの情報

が、我々の事業に大いに役立っている」

会社情報

▷社長=小林勤氏▷所在地=東京都日野市大坂上1-30-28 MKビル、042・589・0222▷資本金=1億円▷売上高=200億円（18年1月期）▷従業員=38人▷設立=1988年（昭和63）11月
<http://www.mk-corp.co.jp/>



東京都あきる野市の開発案件